

| | | | | |
|-------------------------|---|------|-----------------|----------|
| 1. 科目名 (単位数) | 神経・生理心理学/生理心理学 (2単位) | | 3. 科目番号 | PSMP3336 |
| 2. 授業担当教員 | 八賀 洋介 | | | |
| 4. 授業形態 | 講義、ディスカッション | | 5. 開講学期 | 秋期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | 学習・言語心理学、知覚・認知心理学を履修済みであることが望ましい。 | | | |
| 7. 講義概要 | 生理心理学とは、生体の生理的反応と心的過程との対応関係について研究する分野である。心的反応によって生じる生理的变化は、脳内活動によって制御されている。本講義では脳の構造と働きについて体制的な知識を身につけるとともに、知覚、記憶、感情といった心的過程と脳の生理的反応の関係について学ぶ。さらに、精神疾患や高次脳機能障害との関連についても学び、「心」の問題と脳の活動について理解を深める。 | | | |
| 8. 学習目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・脳の構造と働きについて基本的な知識を身につける。 ・心的過程や精神疾患に脳がどのように関わっているのか学ぶ。 ・上記の応用として、臨床事例や高次脳機能障害と脳の活動について説明出来るようになる。 | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | 理解度確認のため、小テストを課します。事後学習を忘れずに行ってください。まとめとして、授業で学んだテーマのうち、一つを選んでレポートを作成します。 | | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | 教科書：岡田隆・廣中直行・宮森孝史 (2005) 生理心理学 (第2版) サイエンス社 参考書：ピネル, J. (著) 佐藤敦・若林孝一・泉井亮・飛鳥井望 (訳) バイオサイコロジー 西村書店 | | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | <p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳の構造や働きについて基本的な知識を身につけ、説明できること。 ・心的過程や精神疾患に脳がどのように関わっているかを理解し、説明できること。 ・臨床事例や高次脳機能障害と脳の活動の関係について説明できること。 <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度 10%、小テスト (3回) 70%、レポート課題 20%として総合的に評価を行う。</p> | | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | 本授業では、こころの働きを脳の神経活動の側面から理解することを目的としています。心理現象を脳整理との関連で捉える知識を学びます。心理学と生理学の学問的関連性と独立性について検討する足掛かりしたいと思います。心理学の学生にとって、なじみの無い専門用語がたくさん登場するかもしれませんが。本授業は、教科書の全内容を網羅して取り扱うことよりも、一つ一つのテーマへ十分に時間を割きながら進めます。特に脳生理の基礎知識の理解を重視するつもりです。授業で取り扱われた範囲の知識はひとつひとつを確実に理解するよう努力しましょう。 | | | |
| 13. オフィスアワー | 初回授業時に通知する。 | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | |
| 第1回 | オリエンテーション | 事前学習 | 教科書を用意しておく。 | |
| | | 事後学習 | 授業運営について復習しておく。 | |
| 第2回 | 脳の構造：脳は何からできているのか理解する | 事前学習 | 教科書第1章を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第3回 | 脳の構造：神経細胞の構造を理解する | 事前学習 | 教科書第1章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第4回 | 脳の信号：静止膜電位がどのように定まるか理解する | 事前学習 | 教科書第2章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第5回 | 脳の信号：活動電位の発生機序を理解する | 事前学習 | 教科書第2章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第6回 | 小テスト (テスト後授業) | 事前学習 | ここまでの内容を総復習する。 | |
| | | 事後学習 | 答え合わせをする。 | |
| 第7回 | 脳と視覚：視覚を巡る神経細胞の機序を理解する | 事前学習 | 教科書第3章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第8回 | 脳と視覚：網膜から大脳へ、視覚経路と機能を理解する | 事前学習 | 教科書第3章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第9回 | 脳と記憶：記憶、健忘、記憶障害と脳との関係を理解する | 事前学習 | 教科書第4章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第10回 | 小テスト (テスト後授業) | 事前学習 | 学習以後の内容を総復習する。 | |
| | | 事後学習 | 答え合わせをする。 | |
| 第11回 | 脳と記憶：長期増強の機序を理解する | 事前学習 | 教科書第4章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第12回 | 学習：慣れと鋭敏化の神経機構 | 事前学習 | 教科書第5章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第13回 | 学習：レスポネント (古典的) 条件づけの神経機構 | 事前学習 | 教科書第5章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第14回 | 学習：オペラント条件づけの神経機構 | 事前学習 | 教科書第5章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |
| 第15回 | 小テスト (期末テストを兼ねる) | 事前学習 | 教科書第12章を読んでおく。 | |
| | | 事後学習 | 授業内容を復習する。 | |